

財団法人佐賀市文化振興財団平成22年4月～平成23年1月事業報告書

平成23年1月31日現在

I 法人の概況

1 設立年月日 平成元年3月27日

2 寄附行為に定める目的

本財団は、市民の学術、文化活動の振興を図り、個性豊かな地域文化の創造と公共福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 寄附行為に定める事業内容

- (1) 市民の学術文化活動の支援に関する事業
- (2) 芸術文化振興のため実施する事業
- (3) 佐賀市から受託する文化・スポーツ施設の管理運営に関する事業
- (4) その他財団の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁に関する事項

佐賀県 統括本部 政策監グループ

5 主たる事務所

佐賀県佐賀市日の出一丁目21番10号 佐賀市文化会館内

6 役員に関する事項

役員	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理事長	久米康夫	非常勤	元佐賀市助役
常務理事	大島公子	常勤	事務統括
理事	林洋子	非常勤	元西九州大学短期大学部教授
理事	横尾文子	非常勤	佐賀女子短期大学教授
理事	金子栄一	非常勤	まちづくり機構ユマニテさが 専務理事兼事務局長
理事	大坪清史	非常勤	佐賀市社会教育部長
監事	古賀盛夫	非常勤	佐賀市副市長
監事	田村茂樹	非常勤	公認会計士事務所所長

7 職員に関する事項

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	1 4	△ 1	4 7 歳 3 ヶ月	1 2 年 0 ヶ月
女 子	1 0	1	3 3 歳 0 ヶ月	6 年 2 ヶ月
合計又は平均	2 4	0	4 1 歳 3 ヶ月	9 年 3 ヶ月

8 許認可に関する事項

項 目	申請年月日	認可年月日
移行認定申請	平成 22 年 1 月 31 日	平成 23 年 1 月 25 日

II 事業の状況

1 事業の実施状況

(1) 自主文化事業

児童・生徒を対象としたワークショップ、学校コンサートなどに重点を置き、文化事業への参加を促す目的で無償又は低廉な料金での事業を展開しました。

主催公演は、「第6回佐賀ふるさとコンサート」（佐賀市在住映画評論家と佐賀交響楽団による映画音楽）他音楽事業5公演、演劇事業2公演（落語、春日大社の雅楽）。また、協力事業として13公演を実施しました。

体験活動として、夏休みワークショップでは演劇（佐賀市内劇団協力）と音楽（佐賀交響楽団協力）と能のワークショップ（東京藝術大学協力）の3公演を実施。

今期の特記事項として、ピアノリサイタルでは公演前のリハーサルの公開、雅楽公演では高校生以下の生徒による楽器体験、佐賀整肢学園でのクラシックのミニコンサートなどを実施しました。

主催公演 三遊亭円楽襲名披露公演

ショパン生誕200年記念公演横山幸雄ショパンスペシャル

春日大社の雅楽

第6回佐賀ふるさとコンサート

親子のためのクラシック音楽の絵本コンサート

谷村新司ハミングコンサート

ショパン生誕200年記念公演山本貴志ピアノリサイタル

ウィーン・モーツァルト・オーケストラ

体験活動 夏休みワークショップ

- ・「今年は朗読劇にチャレンジ」
- ・「楽器に触ってみよう」
- ・「能の世界をたんけんだ」

(2) 佐賀市文化交流プラザ交流センター自主イベント

交流センターの自主イベントは、9企画19公演を実施し、1,838名の入場がありました。

主催公演として、ジャズライブ、ピアノリサイタル、にわか選手権等を実施し、体験活動として、「森下真樹エスプラッツ☆デビュータント」(本公演の他、ワークショップを4日間)、「公共ホール音楽活性化事業ゲンダイオンガクって面白い！」(アウトリーチで大和養護学校、諸富南小、、鍋島中、ゆめぼけつにおいて公演)を実施しました。

主催公演 エスプラッツ感謝デー

エスプラッツジャズライブ1 高野正幹イーストクエストカルテット
ショパン生誕200年記念公演 Vol.1 ケビンケナーピアノリサイタル
エスプラッツ誕生祭

エスプラッツジャズライブ2 酒井俊九州ツアーとびきり編成
ハワイアンフラフェスティバル

にわか選手権 2010in えすぷらつつ

体験活動 森下真樹エスプラッツ☆デビュータント

「公共ホール音楽活性化事業」ゲンダイオンガクって面白い！

大石将紀×野尻小矢佳×倉澤華、

アウトリーチ(大和養護学校、諸富南小、、鍋島中、ゆめぼけつ)

(3) 文化会館友の会「MAGPIE倶楽部」

加入者数1,505名(うち個人会員1,439名・家族会員66名)、法人会員14団体(10,596名)が加入。情報案内誌「新風」を通じて、主催事業のチケット割引(10%)、先行電話予約、宿泊施設・映画・レストラン飲食料金の割引等の特典を提供。

(4) 指定管理者の指定(平成18年4月から)

佐賀市から指定管理者の指定を受けた文化施設、附属設備及び備品の維持管理及び使用料徴収業務を適正に行うとともに、利用者への積極的なサービスに努めた。

施設名	佐賀市からの管理収入	利用料金収入
佐賀市文化会館	109,056,666円	89,066,606円

佐賀市民会館	32,462,500 円	23,400,146 円
佐賀市民会館前駐車場	0 円	5,007,650 円
佐賀市交流センター	60,284,167 円	10,134,000 円
合 計	201,803,333 円	127,608,402 円

「オフィシャルパートナー事業」は4年目を迎え、市内の6つの企業から民間助成金を受け、法人の自立した事業活動の収入とした。

※オフィシャルパートナー企業6社（順不同）

- ・佐賀共栄銀行,西九州トヨタ,リコージャパン,理研農産加工,NTT 西日本,福岡商店

昨年度に引き続き佐賀市・佐賀市教育委員会の推進する「子どもへのまなざし運動」に参加し、地域の文化活動の拠点施設として安全な環境の確保を図り、子どもたちが文化芸術に触れ、親しむことができる環境づくりに取り組み、あいさつ運動や中学生の職業体験受入れ等行った。

受入学校	月 日	人 数
昭栄中学校	8月3日（火）、4日（水）、7日（土）	2年生3名
城北中学校	8月5日（木）、6日（金）、7日（土）	2年生3名
佐賀学園高等学校 成瀬高等部	8月17日（火）、18日（水）	1年生5名
大和中学校	8月19日（木）、20日（金）	2年生4名

文化会館の施設全体の利用率は71.96%（前年69.38%）。

市民会館の施設全体の利用率は58.21%（前年59.01%）。

交流センターの施設全体の利用率は78.81%（前年75.18%）。

各施設の来場者数は次表のとおり。

施 設 名	来場者数
文化会館	352,975 人
市民会館	52,619 人
交流センター	41,309 人

2 重要な契約に関する事項

契約の相手方	契約金額（消費税を含む）	契約の概要
佐賀市	140,276,000 円	文化会館の管理経費
佐賀市	40,383,000 円	市民会館の管理経費

佐賀市	0 円	市民会館前駐車場の管理経費
佐賀市	72,341,000 円	交流センターの管理経費

3 理事会に関する事項

会議名	開催日	議決事項
第 1 回理事会	平成 22 年 5 月 18 日	1 役員(監事)候補者選任の件 2 平成 21 年度事業報告書及び財務諸表承認の件 3 平成 22 年度収支補正予算承認の件

4 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：千円

事業年度	18 年 3 月期	19 年 3 月期	20 年 3 月期	21 年 3 月期	22 年 1 月期
前期繰越収支差額	5,793	10,881	17,795	6,618	8,398
当期収入合計	511,380	483,765	523,190	457,372	381,816
当期支出合計	506,291	476,851	534,367	455,592	381,102
当期収支差額	5,088	6,914	△11,177	1,780	714
次期繰越収支差額	10,881	17,795	6,618	8,398	9,112
資産合計	124,744	125,697	123,846	109,944	168,933
負債合計	82,286	89,714	111,113	102,400	155,984
正味財産	42,458	35,983	12,733	7,544	12,949

III 法人の課題

5 年後の指定管理者の指定を受けるため、以下の項目に取り組む。

- ・多彩な優れた芸術の鑑賞機会、伝統芸能等に親しむ機会を充実させる。
- ・法人運営、事業運営、施設管理に関わる専門人材を育成する。
- ・経費縮減とともに、公益活動に必要な資源を確保し、財務基盤を強化する。

IV 株式保有に関する事項

保有無し

V 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

平成 23 年 2 月 1 日財団法人佐賀市文化振興財団を名称変更し、移行したことにより公益財団法人佐賀市文化振興財団を設立した。

